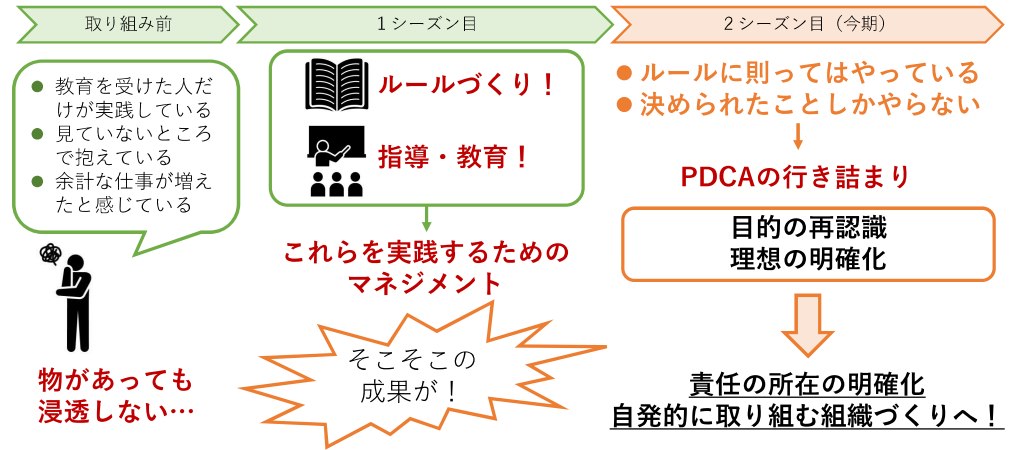


ノーリフティングケアの実践とパラダイムシフト コミュニケーションと行動変容

社会福祉法人 櫛会
特別養護老人ホーム くぬぎ苑
ショートステイ くぬぎ苑
くぬぎ苑・ノーリフティングケア
普及推進チーム

本事業取り組み1シーズン目と2シーズン目の変化



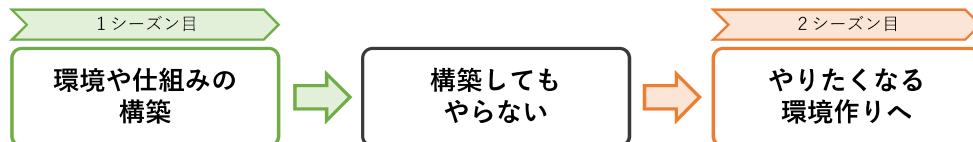
2シーズン目の取り組み

目的の再認識

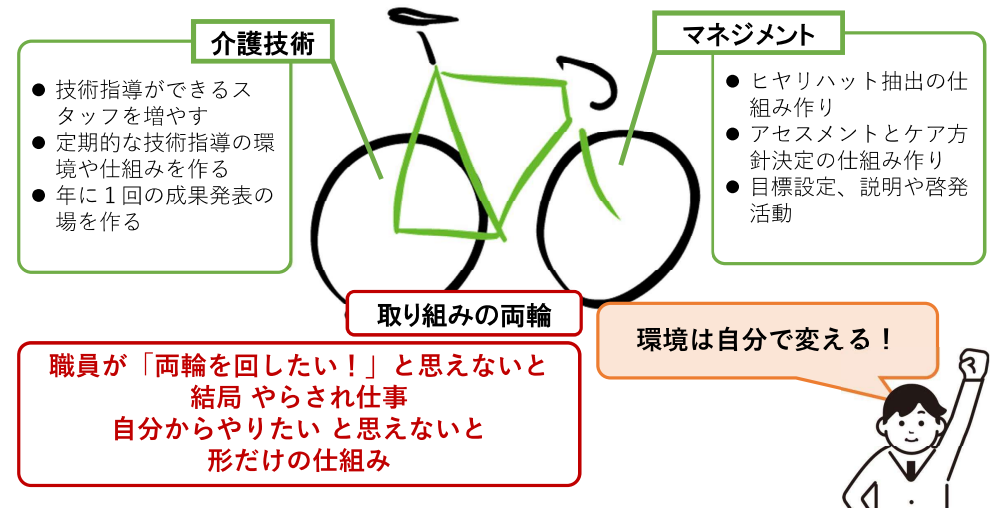
ご入居者様の暮らしの継続が実現できる
ご入居者様、職員双方に優しい、負担のないケアの実現

理想の姿の明確化

- 職員一人一人が、自らやりたいと思って取り組んでいる姿
- できないことを咎めるのではなく、ご入居者様の満足感を上げるためのツールとして、職員が自分でノーリフティングケアを選択している姿



取り組みの両輪も、誰がペダルをこぐのか



2シーズン目の取り組み

テーマ：主導・責任の分散

【事例】リスクラウンドの実施

この時の姿勢が腰痛リスクだよね~



昨年までの取り組み

リスクラウンドの仕組み・ルール作成
推進委員が主導して実施していた

↓
今期より取り組み開始

タイミング・回数はユニット
リーダーに権限を持たせる

ユニットの腰痛結果をフィードバック

- 他のユニットと比べたらどうか
- 他のユニットはどのような取り組みをしているかなど

腰痛対策はユニットリーダーの責任！！

- 「リーダーは守りたいと思ってる」を伝える

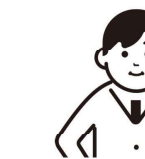
腰痛対策に必要なリソースの提供は推進委員が実施！

ユニットの問題解決手法として
リスクラウンドを実施するよう

主導・責任の分散

目的の実現へ！！
やらされ仕事じゃなくなる！

お互いが尊重できる



ユニットの主導・責任



推進委員の主導・責任

- 理想を掲げる
- 課題を自ら見つけ出す
- どうすれば解決するか考え、実行する

- 理想実現を応援する
- 課題を見つける後押しをする
- 解決するための提案をする

今期の取り組み ①

生活動作・福祉用具アセスメントシート

ユニット	ひまわり	アサガハ	おたけ
利用番号	おためしたる		

作成日 2021/12/10

印刷日 2021/12/28

項目	内容
1	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
2	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
3	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
4	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
5	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
6	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
7	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
8	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
9	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
10	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
11	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
12	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
13	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
14	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
15	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
16	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
17	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
18	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
19	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性
20	歩行 歩行速度、歩行リズム、歩行リズムの安定性、歩行リズムの持続性

決定された動作と福祉用具



福祉用具アセスメントの実施 昨年から継続して実施

- アセスメントをユニットが実施する
- 取られたアセスメント結果の活用と精査

- ケア決定に悩む時間を短くしたい！
- スピーディに適切な暮らしを提供したい！

- 簡単に一定の成果が出る仕組みを作る！
- 職員の「やりたい」を引き出す！



ユニット



推進委員

今期の取り組み ②

教育計画の作成と実施

- 年間通した教育計画の作成
- 事前の通達と「リーダーがさじ加減で行かせる」

- 絶対に参加ではなく、自分のユニットの弱い部分を考えて参加させたい
- やりたい職員を把握したい

- 全員一列に並べる指導はヤメ！
- 能動的な職員は評価されて、どんどん進める仕組みに



ユニット

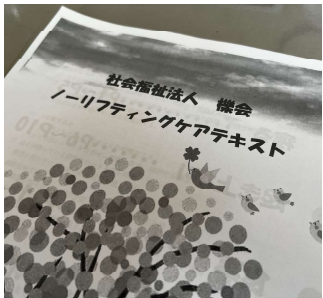


推進委員

今期の取り組み ③

- [trello]福祉機器管理の方法.paper
- 福祉機器管理委員会マニュアル.paper

Dropbox Paperの活用
オンラインマニュアル化！！



リンクスタッフのマニュアルの整備

- 業務マニュアルに則って仕事をできるように
- 技術を上げるのではなく、手順を覚える

- ユニット運営の道具管理がスムーズにできるようにしたい
- 職員が責任と役割を持って仕事ができるようにしたい



ユニット

- 1ヶ月単位で、余計な仕事と運営に必要な仕事の仕分けを実施
- わかりやすいマニュアルで、人が変わっても良いようにする



推進委員

腰痛調査の結果分析

腰痛調査の結果 (R4/6/1とR4/12/20の比較)

腰痛がある人
32人 → 32人

痛みの平均値
2.7 → 2.9

抱え上げ介助の量 (指数)
2.8 → 2.9



悪化？

n値の推移

56人 → 54人

内訳

- 新入職：10名
- 異動（退職含む）：12名

痛みが改善した人

14%

抱えあげて人の推移

46人 → 42人

27%減！！

新入職員で抱えあげている人

10人中/8人

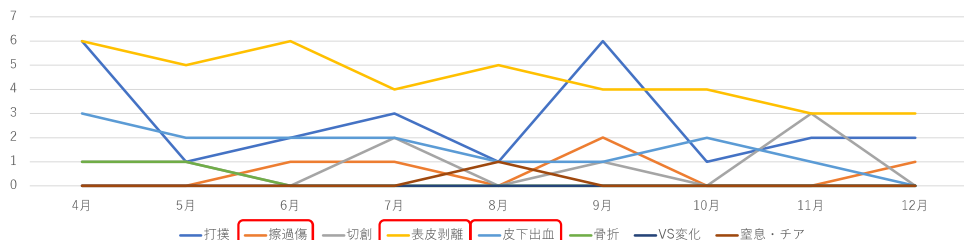
既存職員で抱えあげている人の推移

46人 → 34人

新入職者への適切指導！
ユニットが、引き継いでOJTできる風土へ！

アクシデント件数の分析

2022年のアクシデントの推移



表皮剥離の推移 (月単位)

6件 → 3件

皮下出血の推移 (月単位)

3件 → 0件

擦過傷 (月単位)

横ばい・・・？

多量のアップダウンはあるものの
長期的に見ると減っている！！ (気がする)

ユニットリーダーの声と今後の展望

- いつも誰かがやると思っていたが、自分のユニットは自分で育てるんだという気持ちが大きくなった。
- ノーリフティングケアは色々なケアの基本であって、「ノーリフティングケアをしなきゃ！」ではなくて「あ、これもよくよく考えたらノーリフティングになってるな」に気づけるようになった。



ユニット

- 考えるけどやってくれない、指示を出すけど平気で「やれませんでした～」と言ってくる事が少なくなった！
- 「やってくれ」ではなくて「仕組みを考えるためのアイデア」を求められるようになった！
- ポイントを押さえて指摘すれば、しっかりとリーダーシップを発揮してくれた！



推進委員